

ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 122

平成23年
(2011)

3月15日号

■一本一本のろうそくに一人一人の思い

2月17日、沢田神明宮（沢田字園村）で行われた、400年以上前から受け継がれている豊凶占いの伝統行事「ろうそくまつり」。小高い丘の上にある「岩屋堂」と呼ばれるほこらの中は、参拝者の思いが込められた、たくさんのろうそくで埋め尽くされました。

特集

4月は統一地方選挙 P. 2

●市 政／平成22年弘前市スポーツ賞

わたしのアイデアポスト ほか P. 4

●話 題／弘前写真館 P. 7

●お知らせ／催し、教室など P. 8



4月には 統一地方選挙

大切な一票
忘れずに！

4月に、第17回統一地方選挙として青森県議会議員選挙と弘前市議会議員選挙が行われます。この選挙は、私たちの声を県政や市政に反映させるための大切な選挙です。忘れずに投票に出掛けましょう。投票時間は、午前7時～午後8時です（一部投票所は午後6時まで）。
■問い合わせ先 選挙管理委員会事務局（市役所6階、☎35・1129）

投票日

県議会議員選挙
4月10日（日）
市議会議員選挙
4月24日（日）

選挙資格

○県議会議員選挙
■年齢要件 平成3年4月11日までに生まれた人
■住所要件 平成22年12月31日以前から引き続き弘前市に住んでいる人
○市議会議員選挙
■年齢要件 平成3年4月25日までに生まれた人
■住所要件 平成23年1月16日以前から引き続き弘前市に住んでいる人
※投票日までに住所を異動した人は、3ページ上図の「住所の異動と投票の可否」を参照してください。
不明な点がある場合は、選挙管理委員会事務局へお問い合わせください。

投票所入場券

はがきで世帯主あてに郵送します（はがきを開くと4人まで記載しています）。もし、入場券が届かなかったり紛失したりした場合でも投票できますので、投票所の係員に申し出てください。
○県議会議員選挙 3月25日現在住所で作成し、4月2日以前に郵送
○市議会議員選挙 4月11日現在住所で作成し、4月18日以前に郵送

滞在地での投票

仕事や用事などで投票日に市外に滞在している人で、期日前投票もできない人は、不在者投票を希望する人は、「不在者投票請求書兼宣誓書」に必要事項を記入の上、請求手続きをしてください。「不在者投票請求書兼宣誓書」は、選挙管理委員会事務局（市役所6階）および岩木・相馬総合支所の同事務局分室に用意しているものを使うか、市のホームページからダウンロードすることもできますのでご利用ください。郵送や代理人に

期日前投票

投票期間	県議会議員選挙			
	4月2日（土）～4月9日（土）			
	市議会議員選挙			
	4月18日（月）～4月23日（土）			
投票場所	弘前市役所 （上白銀町） 2階ロビー	岩木庁舎 （賀田1丁目） 1階ロビー	相馬庁舎 （五所字野沢） 旧議事堂 第3会議室	総合学習センター （末広4丁目） 1階中会議室
投票時間	午前8時半 ～午後8時	午前8時半～午後6時		
注意事項	①住んでいる地域に関係なく、上記のどの投票所でも投票することができます。 ②投票所によって投票時間が異なります。 ③投票所入場券が届いている場合は、できるだけ持参してください。 ④印鑑は必要ありません。			

市議会議員一般選挙 立候補予定者説明会

市議会議員一般選挙に立候補を予定している人を対象に、立候補に当たっての説明会を開催します。

▽と き 3月24日（木）午後2時～
▽ところ 市民会館（下白銀町）1階大会議室
▽問い合わせ先 選挙管理委員会事務局（市役所6階、☎35・1129）

在宅投票

よる手続きも可能です（ファクスやEメールは不可）。手続きをした人には、滞在地へ投票用紙などを郵送しますので、滞在地の選挙管理委員会へ投票してください。
なお、郵送期間の関係上、早めに手続きや投票をしてください。
重度の身体障がい者など

で、「郵便等投票証明書」を持つている人は、自宅郵便などによる不在者投票ができます。
該当する人は、①介護保険の被保険者証の要介護状態区分が要介護5の人 ②身体障害者手帳が戦傷病者手帳を持つている人で両下肢・体幹・移動機能の障がい程度が1級か2級の人 ③心臓・腎臓・呼吸器などの内臓機能の障がい程度が1級か3級の人 ④

免疫・肝臓の障がい程度が1級から3級までの人などです。
「郵便等投票証明書」の交付を受けていない人で、新たに交付を希望する人は、身体障害者手帳または戦傷病者手帳もしくは介護保険証を持参し、選挙管理委員会事務局で手続きをしてください（代理人による手続きも可）。
【申込期限】
○県議会議員選挙 4月6日（水）
○市議会議員選挙 4月20日（水）

選挙公報

県議会議員選挙、市議会議員選挙ともに、候補者の経歴や政見を掲載した選挙公報を、各世帯へ配布します。
また、市役所、岩木・相馬庁舎、各出張所などの公共施設にも備え付けますのでご利用ください。
【配布期間】
○県議会議員選挙 4月3日～8日
○市議会議員選挙 4月19日～23日

住所の異動と投票の可否

■市外から転入した人 平成22年12月31日までに転入届を出した人	⇒ 弘前市で投票できます
平成23年1月1日以降に県内から転入届を出した人 ※2回以上転出していると投票できません。	⇒ 前住所地市町村で投票 ※「引き続き住所を有する旨の証明書」が必要。市役所市民課、市民課駅前分室・城東分室、各総合支所民生課、各出張所へ申請を。
平成23年1月1日以降に県外から転入届を出した人	⇒ 投票できません
■市内で転居した人 平成23年3月25日までに転居届を出した人	⇒ 現在の住所地の投票所で投票できます
平成23年3月26日以降に転居届を出した人	⇒ 転居前の住所地の投票所で投票できます
■市外へ転出した人 平成22年12月10日～31日に県内の市町村へ転出した人 ※転出後さらに他市町村へ住所を移した人は投票できません。	⇒ 転出先の市町村へ転入届を出した日によって投票できる市町村が異なります
平成23年1月1日以降に県内の市町村へ転出した人 ※転出後さらに他市町村へ住所を移した人は投票できません。	⇒ 弘前市で投票できます ※「引き続き住所を有する旨の証明書」が必要。現住所地の市町村役場か弘前市役所市民課へ申請を。
投票日（4月10日）までに県外へ転出した人	⇒ 投票できません
■市外から転入した人 平成23年1月16日までに転入届を出した人	⇒ 投票できます
平成23年1月17日以降に転入届を出した人	⇒ 投票できません
■市内で転居した人 平成23年4月11日までに転居届を出した人	⇒ 現在の住所地の投票所で投票できます
平成23年4月12日以降に転居届を出した人	⇒ 転居前の住所地の投票所で投票できます
■市外へ転出した人 投票日（4月24日）までに市外へ転出した人	⇒ 投票できません

県議会議員選挙、市議会議員選挙ともに、候補者の経歴や政見を掲載した選挙公報を、各世帯へ配布します。
また、市役所、岩木・相馬庁舎、各出張所などの公共施設にも備え付けますのでご利用ください。
【配布期間】
○県議会議員選挙 4月3日～8日
○市議会議員選挙 4月19日～23日
■問い合わせ先 選挙管理委員会事務局（市役所6階、☎35・1129）

いただいたご意見・ご提案

青森県にはりんご以外にも、おいしい野菜や果物などがあるのに、農家の人はそれほど利益にならず、見た目の良くないものは廃棄され、もったいないです。

そこで、すべて青森の特産物を使った地元の人の手料理や和・洋・中の店を出したらいいと思います。また、店の近くで、野菜を作った人の名前を表記して安全性を確保した、店で食べた食材が購入できる道の駅のような場所があると、実際に足を運んでもらうきっかけになると思います。地元の人の憩いの場にもなり、利益はすべて農家のためになると思います。

都会でも農家が注目されています。見せる農家で人を集め、地産地消を目指して、頑張ってもらいたいと思います。

わたしのアイデアポスト

市役所総合案内所

岩木総合支所総務課

相馬総合支所民生課

市民課駅前分室

市民課城東分室

東目屋出張所

船沢出張所

高杉出張所

裾野出張所

新和出張所

石川出張所

「わたしのアイデアポスト」は、市の広聴事業の一つとして、市政に関するご提案やご意見を多くの皆さんからお伺いし、市政運営に生かすことを目的に実施しています。

現在、上記の11カ所にポストを設置していますので、備え付けてある用紙に提案などを記載して投書してください。また、インターネットやファクス、郵送でも受け付けています。

■わたしのアイデアポストについての問い合わせ先 広報広聴課広聴係（〒036・8551、上白銀町1の1、市役所2階、窓口258、☎35・1194、ファクス35・0080）

市の回答

当市にはりんごや嶽きみなど、全国的に知名度の高い魅力的な農産物があり、朝市や農産物直売が各地で行われ好評です。市では、この朝市や直売活動の一層の利用促進を図るため「朝市産直マップ」を作成し、周知に努めています。

このほか、中心市街地でも農家の直接販売活動を支援し、地産地消を推進するために、「軽トラde（で）夕市」と称して、軽トラックを一堂に集めた産直市を開催し好評を得たため、取り組みを「産直マルシェ事業」として拡充し、中心市街地各所で開催しています。これをきっかけに、商店街振興組合が農業者と連携した産直市の取り組みや、産直マルシェと連動したオープンカフェや屋台などが出店されています。

また、地元産品の販売や利用促進のため「ふるさと産品消費県民運動」に参加している販売店や飲食店が多数あり、ご提案のあった農産物直売所に併設された食堂もあります。

市としては今後とも、農家の直接販売活動を支援し、地産地消が推進されるように、取り組んでいきたいと考えています。

国民健康保険 高齢受給者証の再交付

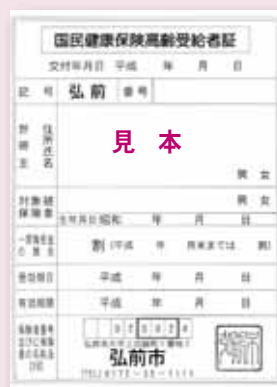
国民健康保険に加入している70歳～74歳の人で、医療機関での窓口負担が1割の人については、4月1日から2割に引き上げとなる予定でしたが、来年の3月31日まで1割に据え置かれることになりました（既に窓口負担が3割の人は除く）。

これに伴い、「1割」と表記し

た高齢受給者証を3月下旬に発送しますので、お手元に届きましたら記載内容などを確認してください。なお、現在お持ちの高齢受給者証は4月1日以降使用できませんので、廃棄してください。

▽問い合わせ先 国保年金課国保保険料係（市役所1階、窓口158、☎40・7045）

届いたら
記載内容の確認を！



平成22年 弘前市スポーツ賞

弘前市スポーツ賞は、長年にわたり、体育・スポーツの普及振興に努めた個人や団体、全国のスポーツ大会などで優秀な成績を収めた人などを表彰するものです。

2月25日に表彰式典が行われ、受賞者・受賞団体に賞状と盾が贈られました。

平成22年の各賞の受賞者・受賞団体を紹介します。

▽問い合わせ先 保健体育課（賀田1丁目、岩木庁舎内、☎82・1643）



葛西市長と受賞者の皆さん

スポーツ功労賞

スポーツ選手または団体を指導育成し、体育・スポーツの普及振興に顕著な功績をあげた人に贈られます。

- ◎成田晃さん（弘前スキー倶楽部監事）
- ◎工藤直樹さん（弘前体操連盟副会長）
- ◎今井のぶさん（弘前市家庭婦人バレーボール協会副会長）
- ◎豊澤紀昭さん（弘前市陸上競技協会理事長）
- ◎佐藤一郎さん（弘前水泳協

社会体育優良団体賞

長年にわたり組織的な社会体育活動を行い、体育・スポーツの普及振興に貢献した地域または職域の団体に贈られます。

- ◎堀越地区体育協会（昭和51年設立・工藤健三会長）
- ◎溝江香澄さん（ソフトボー

スポーツ栄誉賞

- ◎町田充さん（サンボ）
- ◎長内志歩さん（牀道）
- ◎弘前市牀道協会
- ◎日本空手協会弘前中央支部
- ◎津軽中学校バスケットボール部
- ◎豊田児童センター一輪車クラブ「木村組」

スポーツ奨励賞

- ◎弘前大学柔道部
- ◎弘前実業高等学校陸上競技部（男子）
- ◎弘前実業高等学校陸上競技部（女子）
- ◎佐藤充さん（柔道）
- ◎越前谷重人さん（陸上）
- ◎弘前実業高等学校陸上競技部（男子）
- ◎弘前実業高等学校陸上競技部（女子）

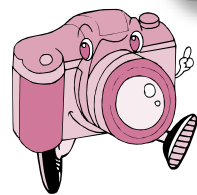
スポーツ敢闘賞

- ◎木村綾花さん（陸上）

スポーツ優秀賞

ル

まちの話題を写真
で紹介しします。



まちの話題

弘前写真館

2月11日

弘前市中学生「わたしたちの弘前城」絵はがき原画展表彰式

2月11日、弘前文化センター(下白銀町)で弘前市中学生「わたしたちの弘前城」絵はがき原画展表彰式が行われました。「弘前城とその周辺の歴史を感じさせる風景」をテーマに作品を募集したところ、約40点の応募があり、この中から教育長賞と優秀賞に輝いた5人が表彰されました。受賞者は次の通りです。【教育長賞】高杉千風優さん(北辰中)／鈴木かすみさん(北辰中)／相馬江美さん(二中)／中村咲貴子さん(三中)／蛸島優芽季さん(聖愛中)、【優秀賞】高杉絵里菜さん(北辰中)／大鰐ヒラリー佑季さん(北辰中)／三浦愛奈さん(二中)／本田祐輝さん(三中)／成田美彩さん(附属中)



2月22日

弘前市文化奨励賞表彰式

2月22日、高等学校での文化芸術活動を奨励し、全国大会などで優秀な成績を収めた生徒や文化部に贈られる弘前市文化奨励賞の表彰式が、市役所の市長室で行われました。本年度の受賞者は次の通りです。
個人の部＝石岡美穂さん(柴田女子高等学校／第25回全国高等学校文芸コンクール俳句部門優良賞)／**団体の部**＝県立弘前中央高等学校演劇部(第34回全国高等学校総合文化祭演劇部門文化庁長官賞・優秀校)



2月22日・23日

弘前公園さくらフォーラム

2月22日・23日の2日間、ホテルニューキャッスル(上鞆師町)を主会場に、「弘前公園さくらフォーラム」が開催され、県内外から200人を超える参加者が集まりました。23日は、弘前公園二の丸で「サクラ剪定現地講習会」が行われ、約150人の参加者が、樹木医の解説を聞きながら市公園緑地課職員によるせん定作業を見学しました。参加者は作業の様子をカメラで撮影したり、樹木医の説明のメモをとるなどして、熱心に作業に見入っていました。



vol.6

男女

共同参画 をすすめよう

男女共同参画を推進するための一つとして、男女の固定的な役割分担を見直し、働き方を変えることで「ワーク・ライフ・バランス」を推進しようという考え方があります。

ワーク・ライフ・バランスとは、仕事と家庭生活や地域生活との調和を図り、生き生きと暮らすための考え方で、年齢や性別を問わず誰もが、仕事、地域活動、自己啓発などさまざまな活動を選択しバランスよく行うことをいいます。

仕事は暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらします。また同時に、家事や育児、介護、近隣との付き合いなどの生活も暮らしに欠かすことのできないものです。

ワーク・ライフ・バランスの実現には、会社や家族など周囲の理解や協力が必要です。例えば、女性だけではなく男性も、仕事と家事や育児、介護、地域活動などを両立するためには、長時間労働の改善や休暇を取ることに職場内意識の改善など、働き方の見直しをすることも必要ではないでしょうか。男女共同参画を進めるために、皆さんも仕事と生活の調和の在り方について、いま一度考えてみませんか。

■担当 市民参画センター(元寺町、☎31・2500)

3月26日から4月3日までの土・日曜日

市役所本庁舎で 一部窓口業務を行います



異動時期における窓口の混雑緩和と待ち時間短縮のため、3月26日から4月3日まで、土・日曜日にも転出や転入などを対象とした窓口業務を行いますので、ご利用ください。

※他市町村・行政機関が休業のため、内容によっては、再度来庁してもらう場合もあります。

▽とき 3月26日(土)・27日(日)、4月2日(土)・3日(日)

▽時間 午前8時半～午後5時15分

▽ところ 市役所本庁舎(上白銀町)

▽取扱業務 詳細は各担当課へお問い合わせください。なお、広報ひろさき3月1日号にも掲載していますのでご覧ください。

○住民異動届・戸籍届の受け付け、住民票の写し・戸籍証明書・印鑑証明書の発行など

：市民課(1階、☎35・113)

○国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金の免除・給付の届け出など：国保年金課(1階、☎40・7045)・7048)

○障害者手帳・自立支援医療の手続きなど：福祉総務課(1階、☎40・7036)

○子ども手当、保育所の入退所の手続きなど：子育て支援課(1階、☎40・7039、35・1131)

○転出・転入・転居に伴う小・中学校の就学事務：学務課弘前分室(2階、☎40・7057)

※「ごみ分別収集日程表・分け出し方のチラシ」の配布は日直業務(市役所本庁舎、正面玄関夜間受付、☎35・111)で行います。

また、水道の使用開始・廃止の受け付けは、上下水道部(茂森町、☎36・8115、夜間・休日☎36・8100)で常時受け付けています。連絡は5日くらい前までをお願いします。

第28回



弘前城ミス桜コンテスト

観光弘前に彩りを添える「第28回弘前城ミス桜コンテスト」を開催します。選ばれた皆さんには、市の四大まつりや県内外での各種観光イベントなどで弘前をPRするために活躍してもらいます。

▽とき 4月10日(日)、午後1時～

▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階大会議室

▽選出 ミス桜グランプリ=1人/ミス桜=2人

※ミス桜グランプリには70万円相当の賞金・賞品を、ミス桜には15万円相当の賞金・賞品を贈呈。また、決勝審査参加者に記念品を、さらにミス桜グランプリとミス桜の推薦者にも記念品を贈呈します。

▽選出方法 一次審査(書類選考)で15人程度を選出し、会場での決勝審査で決定。書類審査の結果は、東奥日報の紙上に掲載するほか、郵送で通知します。

▽応募資格 満18歳～28歳の高校生を除く未婚女性で、津軽地域(青森市を含む)に住んでいる人

▽申込先 3月28日までに、申込用紙に住所、氏名、生年月日、電話番号、学歴、職業(勤務先)、趣味などを記入し、顔写真・全身写真を各1枚張り、下記に申し込みを。申込用紙も用意しています。

①東奥日報社弘前支社(〒036・8207、上白銀町3の4、☎34・5151)

②弘前市観光物産課(〒036・8551、上白銀町1の1、市役所5階、☎35・1128)

●写真は昨年のミス桜グランプリ(中央)とミス桜の皆さん

- 弘前市役所 ☎35・1111
- 岩木庁舎 ☎82・3111
- 相馬庁舎 ☎84・2111

▽内 容 ①エンジェルコース②ジュニアコース③器械体操、新体操、トランポリンなど④シニアコース⑤ストレッチ体操、軽スポーツ、ヨガ、エアロビクスなど

▽対象 ①4歳～5歳児②5人③小学生④60人⑤成人⑥30人

▽受講料 ①・②年間1万2000円/③年間6000円

※スポーツ安全保険料を含む。

▽持ち物 内履き

▽申し込み 3月27日(日)

の午後4時半～6時半に、受講料を添えて市民体育館会議室へ。

※第1回目のスクールは、4月上旬に開催を予定。

▽問い合わせ先 午後7時～8時に、弘前体操連盟(佐々木さん、☎34・8560)へ。

弘前学院大学
開放講義(前期)

弘前学院大学では、開かれた大学づくりの一環として、地域の皆さんが学生と一緒に通常の講義を受講する「開放講義」を実施します。

▽期 間 4月7日～7月30日

▽科 目 生命の科学、歴史と社会A、日本語史A、ソーシャルワーク総論A、介護概論など(予定)

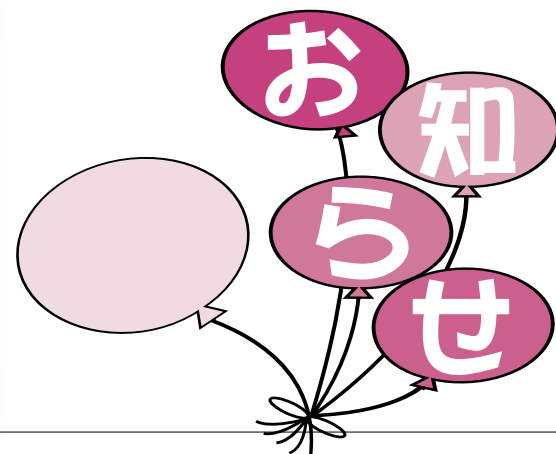
▽受講料 無料(別途資料代2500円が必要)

▽問い合わせ・申込先 3月23日～29日に、弘前学院大学学務課窓口(稔町、☎34・5211)へ。

※科目一覧・講義概要は、窓口で配布するほか、ホームページ(<http://www.hirogaku-u.ac.jp/>)に掲載します。

有料広告

有料広告



催し

津軽塗研修生卒業展
～蕾～

津軽の代表的な伝統工芸品「津軽塗」の職人を目指し、3年半にわたり技術習得に取り組んできた研修生による作品展を開催します。ぜひ、ご覧ください。

▽とき 3月18日～21日

午前9時～午後6時

▽ところ 百石町展示館2階第3展示室

▽内 容 研修内容の紹介と作品の展示・販売

▽入場料 無料

▽問い合わせ先 青森県漆器協同組合連合会(神田2丁目、☎兼ファクス35・3629)

子ども・子育て支援
シンポジウム

弘前ならではの子育てを考える

市では、「子どもの笑顔あふれる弘前」を築くため、子どもを産み育てやすい環境づくりや、弘前ならではの子育てとは何かについて地域全体

教室・講座

市民空手教室

▽とき 小学生以下①4月の毎週日曜日、午後1時半～2時半/中学生以上②4月の毎週月曜日、午後7時～8時半

▽ところ 極真会館弘前道場(大清水2丁目)

▽内 容 空手の基本技と護身術、気功など

▽対象 満5歳以上の市民

▽参加料 無料(各自傷害保険などに加入を)

▽申込先 電話で池田さん(☎携帯090・6546・9209)へ。

※当日会場でも受け付けます。運動のできる服装でおい

てください。

▽ところ 市民体育館(五十

あすなる体操スクール

平成23年度の生徒を募集します。

▽とき 4月～平成24年3月の主に日曜日(月2回)、

午後5時半～7時

▽ところ 市民体育館(五十



猫の飼い方について

近年、青森県動物愛護センターに持ち込まれる猫が増えています。昨年度は2,221匹の猫が持ち込まれ、その約7割が子猫でした。

不幸な命を減らすため、次のことにご協力をお願いします。

●飼い猫には、飼い主が分かるように迷子札を付けましょう。

●飼い猫には、不妊手術を受けさせましょう。

●猫は、できるだけ家の中で飼いましょう。

●野良猫には、餌を与えないようにしましょう。

▽問い合わせ先 青森県動物愛護センター(青森市宮田字玉水、☎青森017・726・6100)

	H19年度	H20年度	H21年度
センターに持ち込まれた頭数	1,966	2,367	2,221
譲渡した頭数	20	44	26

建築家前川國男 プ子博物館オープン



本物の建築を追求し、弘前に多くの作品を残した前川國男の博物館が4月1日にオープンします。

市民会館をはじめ市役所、市立病院、斎場など、長く市民に親しまれている前川建築作品の写真パネルや模型、年表などを展示します。

前川作品の完成当時の珍しい写真や第一作となる木村産業研究所の手書きの図面のほか、館内の貴賓室を公開します。前川國男のプライベートな側面や作品の空間の美しさを堪能してみませんか。

▽開館時間 午前10時～午後4時
▽ところ 弘前こぎん研究所（在府町61）

▽入館料 無 料

▽休館日 土・日曜日、祝日

※4月1日～5月8日は土・日曜日でも開館します。

▽問い合わせ先 前川國男の建物を大切にする会（代表・葛西ひろみさん、☎33・3260）



有料広告

子ども手当について

子ども手当は、中学生までの子どもを養育する人に、子ども一人につき月額1万3000円を支給する平成23年3月までの制度です。

2月4日に支給された手当は、平成22年10月から23年1月までの分となっており、2月および3月分の手当については、これまでと同じ月額で、6月に支給する予定です。

4月分以降の手当については、制度が決まり次第、本紙や市のホームページなどでお知らせします。

▽問い合わせ先 子育て支援課（市役所1階、窓口109、☎40・7039）

その他

少年・少女発明クラブ

科学実験や図画・工作、見学などを通して、子どもたちの夢と創造性を育てます。市内の児童・生徒の皆さんの参加をお待ちしています。

▽活動期間 4月24日～平成24年3月4日の指定の土・日曜日（年間23回）、午前9時半～11時半

▽活動場所 弘前文化センター（下白銀町）工作実習室ほか

▽対象 市内小学校3年生～中学生 36人

▽参加料 年間3000円（材料費・保険料として）

▽問い合わせ・申込先 3月30日までに、はがきで福田智好さん（〒036・8071、大久保字西田105の40、城東小学校内、☎32・4054）へ。

健康相談

「生活習慣病の予防」「禁煙したい」「健診結果を詳しく知りたい」「健診受診後の生活について」など、健康や栄

養について保健師や栄養士が無料で相談に応じています。相談は予約が必要です。希望する人は事前に電話で申し込んでください。

▽4月の相談日 5日・19日の午前9時～午後3時半

▽ところ 弘前市保健センター（野田2丁目）

▽予約受付時間 午前8時半～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）

▽問い合わせ・予約先 健康推進課（弘前市保健センター内、☎37・3750）

墓地公園の開園とバス臨時停留所の設置について

冬季閉園していた墓地公園（小沢字井沢）を、3月16日（水）から開園します。また、春分の日の3月21日（月）は、久渡寺線の路線バスが墓地公園を経由して運行されますので、ご利用ください。

なお、墓参りで持参した供物や献花などは各自で持ち帰りましょう。

▽臨時停留所 墓地公園内、墓地公園入り口（2カ所）

▽料金 バスターミナルから臨時停留所まで、片道380円
▽問い合わせ先 環境保全課

環境保全係（☎40・7035）

JICAボランティア

春の募集説明会

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、開発途上国の人々の自助努力を促進させる形で協力活動を展開するボランティアの募集説明会を実施します。

▽とき 4月9日（土）

午後2時～4時

▽資格 満20歳～39歳の日本国籍のある人

▽シニア海外ボランティア

▽とき 4月9日（土）

午前10時半～午後0時半

▽資格 満40歳～69歳の日本国籍のある人

▽共通事項

▽ところ 青森県水産ビル

献血にチャレンジしてみませんか

県が「献血に関する意識について」を調査したところ、初めて献血をしたきっかけは、「職場や学校の呼びかけで」という答えがおよそ半数と圧倒的に多い結果となっています。

また一方、今まで1回も献血をしたことがない人は「健

康上の理由「機会がない」「怖い」という答えがほとんどでした。

医療機関では毎日のように血液が使用され、そのほとんどが突発的な事故や手術ではなく、定期的な治療で使われています。

県内では、1カ月間でおよそ6000人が献血していますが、それでも医療機関に供給される血液はかなり不足しています。

献血バスは事業所や学校などを巡回しており、献血が初めての人でも大歓迎です。もちろん、献血者の健康状態を最優先に確認していますので、ほんの少しの勇氣を持って献血してみませんか。

▽問い合わせ先 健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内、☎37・3750）

移動図書館「はとぶえ号」からのお知らせ

「はとぶえ号」は、市内の各ステーションを水・金・土曜日に巡回し、本の貸し出しなどを行っています。

各ステーションを隔週で巡回していますが、4月から4カ所の駐車時間が変更となります。そのほかのステーションは昨年度と同様で、変更はありません。

▽問い合わせ先 弘前図書館サービス係（☎32・3794）

■平成23年度移動図書館「はとぶえ号」の巡回場所など

曜日	駐車時間	ステーション	23年度巡回初日
金	午後 1:40～2:30	松原（コープ松原店）	時間変更 4月1日
	2:45～3:15	文京小学校	
土	午前 10:00～10:40	城東団地（青森銀行城東支店）	変更なし 4月2日
	午後 1:30～1:50	青山（ユニバース堅田店）	
	午後 2:20～2:40	岩木児童センター	
	3:10～3:30	石渡（サンデー弘前石渡店）	
水	午前 10:00～10:40	安原（マックスバリュ安原店）	変更なし 4月6日
	午後 1:40～2:10	城東小学校	
金	午後 2:50～3:20	相馬小学校	時間変更 4月8日
	午後 2:30～3:30	清水交流センター	
土	午前 10:00～10:40	総合学習センター	変更なし 4月9日
	午後 1:30～1:50	県営宮園団地（旧マルエス向かい）	
	午後 2:20～2:40	致遠児童センター	
	3:10～3:30	樋の口（ロックタウン弘前樋の口店）	
水	午前 10:00～10:40	学園町（弘前大学附属小・中学校正門前）	変更なし 4月13日
	午後 1:30～2:00	和徳小学校	
	午後 2:10～2:40	和徳幼稚園	
	3:00～3:30	第三大成小学校	



幾多のトラブルを乗り越え、7年にわたる宇宙の旅の末に小惑星イトカワから昨年6月、地球に帰還した小惑星探査機「はやぶさ」の帰還カプセル全国巡回展が当市で開催されることになりました。

当市出身の川口淳一郎教授をはじめとするJAXAの科学者たちが成し遂げた、世界に誇る偉業を自身の目でご覧ください。

▽開催期間 3月31日～4月4日（期間中は無休）

▽観覧時間 午前9時半～午後7時

▽内容 帰還カプセル構成部品（カプセル本体、電子機器部、前面・背面の断熱容器、パラシュート）・カプセルカ

ットモデル・はやぶさ縮尺模型・関連パネルの展示、ビデオ上映など

※展示品は一部変更となる場合があります。

▽観覧料 無料

▽その他 期間中は、駐車場の混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

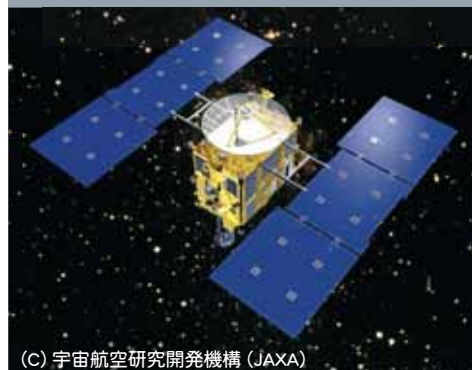
【観覧の際のお願い】

今回の展示品は貴重な研究対象のため、撮影は一切禁止します。また、展示室内は混雑が予想されるため、係員の指示に従ってくださいよう、ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先 市立博物館（下白銀町、☎35・0700）

市立博物館 特別企画展 1

小惑星探査機 「はやぶさ」 — 60億kmの旅 からの帰還 —



(C) 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

発掘調査速報展

市教育委員会では毎年、道路建設や史跡整備などに伴い、遺跡の発掘調査を実施し、その成果を公開しています。

今回は、平成22年度に調査した遺跡の中から、平安時代の住居跡や中世の井戸跡・堀跡などが発見された油伝（1）遺跡（蒔苗字油伝）、幕末から明治時代のものと考えられる建物の礎石が発見された史跡津軽氏城跡弘前城跡長勝寺構の長勝寺（西茂森1丁目）などを紹介します。

▽とき 3月19日～通年、午前9時～午後5時

▽ところ 旧弘前市立図書館（下白銀町、追手門広場内）2階展示コーナー

▽入場料 無料

▽問い合わせ先 文化財保護課埋蔵文化財係（岩木庁舎内、☎82・1642）



油伝（1）遺跡で発見された中世の堀跡

Population

人の動き

・人口（前月比）

183,315人（-124）

・世帯数

70,424世帯（+38）

平成23年2月1日現在（推計）

※平成22年国勢調査要計速報値（総務省統計局集計）を基礎に算出
男女別の内訳は公表されていません



りんご創作炭展 開催中

りんご公園では、りんごの実・枝・葉などをすべて炭化し、一つ一つ細やかな創作で仕上げた作品を、アップルスタジオの協力で展示しています。

▽とき 3月28日までの午前9時～午後5時

▽ところ りんご公園（清水富田字寺沢）「りんごの家」

▽問い合わせ先 りんご公園（☎36・7439）